

電気設備改修工事 特記仕様書

I. 工 事 概 要

1. 工 事 名 称

市営町裏第二住宅改修工事(1号棟・2号棟・3号棟)

2. 工 事 場 所

八幡平市田頭地内

3. 建 物 概 要

建 物 名 称	構 造	階 数	延面積 (㎡)	消防法施行令 (別表1)	耐火種別	有窓・無窓	備 考
※ 建 築 図 に よ る							

4. 工 事 種 目

○印のついたものを適用する。)

建物別及び 工事種目	建 物 別	工 事 種 別	備 考
○ 電 灯 設 備	○	宅	
・ 動 力	○		
・ 電気自動車用充電	○		
・ 電 熱	○		
・ 雷 保 護	○		
・ 受 変 電	○		
・ 電 力 貯 蔵	○		
・ 発 電	○		
・ 構内情報伝達網	○		
・ 構 内 交 換	○		
・ 信 報 表 示	○		
・ 映 像 ・ 音 音	○		
・ 拡 声	○		
○ 誘 導 支 援	○		
・ テレビ共同受信	○		
・ 監 視 カ メ ラ	○		
・ 駐 車 場 管 制	○		
・ 防 犯 ・ 入 退 室 管 理	○		
・ 火 災 報 知	○		
・ 中 央 監 視 制 御	○		
・ 構内配電線路	○		
・ 構内通信線路	○		
・ 電波障害調査	○		

II. 工 事 仕 様

1. 共 通 仕 様

図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（以下「国交省営繕部」という。）の下記仕様書等のうち○印が付いたものを適用する。  
○ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） 最新年版（以下「標準仕様書」という。）  
○ 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編） 最新年版（以下「改修標準仕様書」という。）  
○ 公共建築工事標準図（電気設備工事編） 最新年版（以下「標準図」という。）  
○ 電気設備工事監理指針 最新年版（以下「監理指針」という。）

2. 特 記 仕 様

1) 項 目 番号に○印の付いたものを適用する。  
2) 特記事項 ○印の付いたものを適用する。  
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。  
○印 ※印の付いた場合は、共に適用する。

章	項 目	特 記 事 項
一般	①. 通 用 基 準 等	・ 標準色 (2.51.8.5/1) ○ メーカーの標準色 ・ 指定色 ( ) ○ 高橋工事写真撮影要領 (最新年版) 国交省営繕部 ○ 高橋工事写真撮影要領 (最新年版) による工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 (国交省営繕部) 最新年版 (以下「撮影ガイドブック」という。) 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承認を受ける。
	②. 機 材 等	使用する機材が、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿 (最新年版)」による場合は、評価書の写しをもつて、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2 (2) の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。
	③. 機 材 の 品 質 性能証明	○ 適用する。
	④. 工事実績情報の登録 (工事カルテ)	工事現場における電気保安技術者は、当該施設の電気技術員及び当該施設を保守管理する電気主任技術者等を補佐し、工事期間中の電気工作物の保安及び工事監理の業務を行うものとする。
	⑤. 電 気 保 安 技 術 者	工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり建築基準法、労働安全衛生法等の関係法令等に従ってこれを行う。
	⑥. 安全 衛 生 管 理	工事用仮設電力・水等の費用、官公署等への諸手続等の費用、及び本電源受電後引渡又は、使用開始までの電気料金は、関係各受注者において協議の上負担すること。
	⑦. 工 事 用 の 電 力 ・ 水 等	別契約の関係受注者の設置する足場、養生網等は、無償で使用できる。 ただし、別契約の関係受注者の工程に害しうずれのある場合は、この限りでない。
	⑧. 足 場 そ の 他	施工により、既存建築物等を破損した場合は、直ちに監督職員へ報告し、発生状況を記載した資料 (施工前後状況写真、図面等) を速やかに監督職員へ提出し、修復方法の指示を受けること。
	⑨. 建 造 物 等 の 破 損 ・ 修 復 (事故報告) 等	また、敷地内において、障害物及び危険物を発見した場合、貴重品ならびに埋蔵文化財と思われる物を発見した場合は、監督職員に直ちに報告しその指示を受けること。
	⑩. 発 生 材 の 処 理	(1) 引渡しを要するもの ※ 無 ・ 有 ( ) (2) 特別管理産業廃棄物 ※ 無 ・ 有 ( ・ PCB使用機器 ・ 蓄電池電解液 ) 関係法令等により適切に処理する。 また、特殊な建設副産物である六フッ化硫黄 (SF6) ガス、イオン化式感知器に放射性物質を含むもの又は、関係法令等により適切に処理する。 (3) 上記 (1) (2) 以外の発生材は、可能な限り中間処理施設等において再利用減量化等を図るものとし、処理方法は監督職員と協議する。 再利用・減量化等を含めた発生材の処理費用は別途とする。 (4) 産業廃棄物税について 本工事で発生する建設副産物のうち、岩手県内の最終処分場 (中間処理施設經由を含む) に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物税が課税されるので適切に処理すること。
	11. 建設発生土の処理	・ 建設副産物適正処理推進要綱に従い処理する。 構外搬出距離 km を超え km 以下 (D1D地区 ・ 有 ・ 無) (土の処分費用のみ別途とする) ・ ( ・ 構内 ・ 構外 ) 指示の場所に ( ・ 搬出 ・ 敷均し ・ 堆積) する。 受入れ施設名・住所 (km)

①. 完成検査時提出書類

書 類 名	製 本 仕 様	規 格	部 数	備 考
○ 完成図書	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 2	納入仕様書、機器 (完成) 図、機器取扱説明書、工事・現場試験成績書、出入証書、保証書、官公庁用印 (必要時)、搬入リスト (図、写真含む等)、産業廃棄物処理関係書類 (委託契約書、許可証、マニフェスト等) 等し、工事関係書・緊急連絡先一覧 (厚さ約10mm程度とする)。
○ 完成設計図	○ 二つ折り製本	○ A2判 ○ A4判	○ 2 ○ 2	A1判二つ折り A3判二つ折り
○ 施工図	○ 二つ折り製本	○ A2判 ○ A4判	○ 2 ○ 2	A1判二つ折り A3判二つ折り
○ 工事写真	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 1	監督工事写真撮影要領等による。
○ 完成写真	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 1	監督職員の指示による。
○ 材料検収簿	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 1	補助監督員が記入したもの。
○ 保守管理案内書	○ 市販ファイル	○ A4判	○ 2	白黒写真管理案内書 図面が容易に理解できるもの)
○ 電子納品	○ CD-R又はDVD-R		○ 2	完成図 (修正設計図) 及び施工図のCADデータ (元データ、DWG、PDF等) 完成写真、工事写真のデータ (任意様式) ※「電子納品電子納品ガイドライン」による。

①. 完成検査時 必須工具等

○ ① ② ③ ドライバー	○ ブライヤー	○ ペンチ	○ 鋼性テープ
○ アルミ製脚立	○ 懐中電灯	○ テスター	○ メガー
○ 検電器	○ 接地抵抗計	○ 施工図	○ 機器製作図
・ 照度計	・ 電界強度測定器	・ カラーテレビ	

14. 耐 震 施 工

設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版 (独立行政法人建築研究所監修) 及び「建築電気設備の耐震設計・施工マニュアル改訂第2版」による。  
なお、本工事の施設分類は ( ・ 特定の施設 ・ 一般の施設) とし、設計用標準水平震度 (Ks) は下表による。

設置場所	設計用標準水平震度 (Ks)	
	特定の施設	一般の施設
上層階・屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0) 1.5 (2.0) 1.0 (1.5)
中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5) 1.0 (1.5) 0.6 (1.0)
1階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0) 0.6 (1.0) 0.4 (0.6)

(注) ( ) 内数値は、防震置付き機器などの場合を示す。

重要度の高い設備機器

・ 配電盤	・ 発電装置	・ 直流電源装置
・ 交流無停電電源装置	・ 交換機	・ 自動火災報知設備
・ パワーコンディショナ		

①. 他工事との取合い

・ 梁貫通部の補強及びスリブ	補強	・ 本工事	・ 建築工事
・ 床、壁の仮枠及び補強	スリブ 仮枠 補強	・ 本工事	・ 建築工事
・ 天井埋込形器具	埋出し 下地切込 仕上材切込	・ 本工事	・ 建築工事
・ 埋込形分電盤、端子盤、プルボックス	仮枠 補強	・ 本工事	・ 建築工事

○ 換気扇

壁用換気扇	・ 本工事	○ 機械工事
天井用及び換気扇	・ 本工事	・ 機械工事
空調換気扇	・ 本工事	・ 機械工事
有圧換気扇	・ 本工事	・ 機械工事
電源供給	・ 本工事	
電源供給	・ 本工事	

・ 浄化槽

制御盤	・ 別達工事	
制御盤以降の配管	・ 本工事	・ 機械工事
・ 配線、結線	・ 本工事	・ 建築工事
基礎	・ 本工事	・ 建築工事
自立形制御盤	・ 本工事	・ 建築工事
自立形アンテナ	・ 本工事	・ 建築工事
天井点検口	・ 本工事	・ 建築工事
屋外キュービクル受変電設備用消火器	・ 本工事	・ 支給品
同上用消火器ボックス	・ 本工事	・ 支給品

○ フラッシュプレート

・ 金属製 (ステンレス、新金属も含む) ○ 樹脂製

○ 取 外 し 機 器

取外し前に、機器が接続されている回路の絶縁抵抗を測定して異常の有無を確認すること。また、取外し機器を再使用する場合は、清掃及び絶縁抵抗を測定し異常のないことを確認のうえ、再取付けをすること。

18. ハ ン ド ホ ール

・ 現場打ちハンドホール	・ ブロックハンドホール
鉄造	・ 鉄マーク入り
・ 重荷重型防水	・ 中荷重型防水

①. 組 立 保 険 等

本工事の受注者は、工事期間中工事目的物及び工事資材に対して、下記より組立保険等に加えし、その保険証書の写しを監督職員に提出する。  
加入金額 請負金額の100%  
加入時期及び期間 資材搬入前日から工事完成後30日まで  
保険契約締結後に請負代金額の増減または工期延長があった場合は、保険契約を変更すること。

①. 経 年 検 査

・ なし ・ あり

21. 施 工 条 件

・ 本工事は建物を使用しながらの工事であること。

22. そ の 他

・ 防火区画及び防火上主要な間仕切りの貫通部分は国土交通省大臣認定法による防火処理を施すこと。

①. 電 気 方 式

幹線	単相 3 線式	200/100V 50Hz
分岐	単相 2 線式	100V
分岐	単相 2 線式	200V

○ 公共施設用照明器具 ・ 市販品 ・ 別図による  
※ JIS、JIL 適合

一般照明の照度測定は、明るさセンサが設置される部屋がセンサ1個につき1ヶ所以上 (明るさセンサの設置数) 設置されない部屋は1ヶ所以上の設定を行う。

※ 電池内蔵形 ・ 電源別置形

※ 飛び出し形 ・ 外部固定形

※ 銅合金製 ・ アルミ製

埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合 (25) を1本、5個以上の場合 (25) を2本、天井まで立上る。

②. L E D 照 明 器 具

・ 照度測定試験

4. 非常用照明器具

5. ハイテンション アウトレット

6. 予 備 配 管

・ 電力設備

・ 電力設備

1. 電 気 方 式

幹線	三相 3 線式	200V 50Hz
分岐	三相 3 線式	200V

※ 壁掛け (電源装置 ※ 内蔵 別置)

※ 埋込適用型配線器具

電動機などへの接続は本工事とする。  
図示以外は金属管接地とする。

2. 施 工 場 所 及 び 面 積

幹線	相 線 式	V 50Hz
分岐	単相 2 線式	200V

・ 表玄関ポーチ 約 m

・ トイレ (電気暖房機) 約 m

1. 電 気 方 式

高圧	三相 3 線式	6kV 50Hz
低圧	三相 3 線式	200V
低圧	単相 3 線式	100V/200V

※ 屋内用 ・ 屋外用

※ キュービクル式配電盤 ・ 高圧スイッチギヤ

※ 限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器 (PFF-S) ・ 高圧交流遮断器 (CB)

定格遮断電流 kA

4. 設 備 容 量

変圧器総容量 kVA

5. 進 相 用 コ ン デ ン サ

※ 低圧 ・ 高圧

6. 自 動 力 率 制 御 装 置

※ 無効電力検出方式 ・ 力率検出方式

1. 直 流 電 源 装 置

※ 非常用照明器具電源、受変電設備制御電源共用 ・ 受変電設備専用

2. 交 流 無 停 電 電 源 設 備 (UPS)

用途 ( )  
容量 kVA

・ 非常用照明器具専用

1. ディーゼル発電装置

電気方式	三相 3 線式	50Hz	電圧 V	定格出力 kVA
原動機				
定格出力	KW以上	始動方式	※ 電気式	・ 空気式
[ PS以上]		冷却方式	※ ラジエータ式	・ 水冷循環式

2. ガスタービン発電装置

電気方式	三相 3 線式	50Hz	電圧 V	定格出力 kVA
原動機				
定格出力	KW以上	始動方式	※ 電気式	・ 空気式
[ PS以上]				

3. 燃 料

種類	軽油 ・ 灯油 ・ A重油
※ 燃料小出槽	・ あり ( ・ 製造 ・ 本工事)
主貯油槽 (地下)	※ なし ・ あり ( ・ 製造 ・ 本工事)

4. 太 陽 光 発 電 装 置

太陽電池アレイ公称出力	kW
パワーコンディショナ	単相 3 線式 定格出力 kW

・ 電 気 保 護 設 備

1. 受 変 電 部

・ 突針 ・ わね上導体 ・ 笠木 (別途) など

2. 避 雷 導 線

・ 引下等導線 ※ 建築構造体利用

3. 接 地 極

※ 接地極埋設 ・ 建築構造体利用

1. 電 話 交 換 機

形式	・ ボタン電話装置 ・ PBX ・ IPPBX ・ VoIPサーバー
回線数	・ 内線 ・ 外線 ・ 局線 ・ 回線

電話線1台につき、下記のものを見込む

・ E-M-TIEFO. 65-2C ( ・ m ・ m)

・ E-M-EET 0.4-2P ( ・ m ・ m)

・ ワイヤプロテクタ (樹脂製 外形寸法約 mm) m

※ 一般電話用 個 ( ・ 納入する ・ 取り付ける)

※ 銅合金製 ・ アルミ製

2. 電 話 機 へ の 配 線

・ 形式 ・ ボタン電話装置 ・ PBX ・ IPPBX ・ VoIPサーバー

回線数 1台につき、下記のものを見込む

・ E-M-TIEFO. 65-2C ( ・ m ・ m)

・ E-M-EET 0.4-2P ( ・ m ・ m)

・ ワイヤプロテクタ (樹脂製 外形寸法約 mm) m

※ 一般電話用 個 ( ・ 納入する ・ 取り付ける)

※ 銅合金製 ・ アルミ製

3. ロータリオン

・ 形式 ・ ボタン電話装置 ・ PBX ・ IPPBX ・ VoIPサーバー

回線数 1台につき、下記のものを見込む

・ E-M-TIEFO. 65-2C ( ・ m ・ m)

・ E-M-EET 0.4-2P ( ・ m ・ m)

・ ワイヤプロテクタ (樹脂製 外形寸法約 mm) m

※ 一般電話用 個 ( ・ 納入する ・ 取り付ける)

※ 銅合金製 ・ アルミ製

4. 保 安 器 用 接 地

※ 本工事 ・ 別途工事

・ 構 内 交 換 設 備

1. 構内情報通信網設備

種類 ( ・ 10BASE-T ・ 100BASE-TX ・ 1000BASE-T ・ ATM )	
・ 情報表示盤 ( ・ LED式 ・ 磁気浮動式 ・ プラズマ式 ・ 液晶式 )	
・ 観時計 回線 ※ 壁掛形 ・ 自立形	
( ・ 電子式チャイム組込み ・ プログラムタイマー組込み)	

2. 映 像 ・ 音 音 設 備

・ 増幅器 W

・ VTR ( ※ S-VHS ・ DV )

・ プロジェクタ ( ※ 前面投写式 ・ 背面投写式)

・ 増幅器 W ※ 卓上形 ・ キャビネットラック形

3. 拡 声 設 備

・ 身体障害者用インターホン

・ トイレ等呼出し装置

・ 音声誘導装置

○ インターホン ( ・ 受信用 ○ チャイム )

・ テレビアンテナ ( ・ AV - ・ AU - ・ BSA - ・ CSA - )

・ 地上波アンテナマスト ( ※ 壁面取付形 ・ 自立形 ・ ボール取付 )

・ BS用アンテナマスト ( ・ 壁面取付形 ・ 自立形 ) ・ 有線テレビ

⑥. 呼 出 し 設 備

7. テレビ共同受信設備

・ 通 信 ・ 情 報 設 備

8. 監視カメラ設備	・ 白黒方式 ・ カラー方式
9. 防 犯 設 備	・ 録画方式 ( ※ 本工事 ・ 別達 ) ・ 配管 ・ 配線 ・ 機器
10. 入 退 室 管 理 設 備	・ テンキー式 ・ 磁気カード式 ・ ICカード式 ・ バイオメトリクス式

・ 火 災 報 知 設 備

1. 自動火災報知装置	・ 受信機 GR形 1線 回線 ・ 壁掛形 ・ 自立形
	255アドレス
	・ 単独 ・ 複合盤 (自火報 回線 自動閉鎖 回線 ガス漏れ 回線 警報 回線)
	・ 副受機 回線
	・ 機器収容箱 ・ 専用形 ( ・ 埋込形 ・ 露出形 ) ・ 屋内消火栓箱に組込み
2. 非常警報装置	・ 警報ベル (自動式サイレンを含む)
	・ 非常放送装置 ・ バッテリー交換
3. 自動閉鎖装置	・ 運動制御器 回線 (遠方復修機構 回線)
	・ 単独 ( ・ 壁掛形 ・ 自立形 ) ・ 火報受信機などとの複合盤
	・ 自動閉鎖機構
	・ 防火戸用 (本工事、電磁式又はラッチ式、DC24V、0.6A以下)
	・ 防煙ダンパ用 (別途、瞬時通電式又は電動式、DC24V、0.6A以下、遠方復修機構 (電動式)、DC24V、0.7A以下)
4. ガス漏れ警報装置	・ 防火シャッター用 (別途、DC24V、0.6A以下)
	・ 自動開放機構 ・ 排煙ダンパ (別途、排煙機運転用電動機付)
	・ 受信機 回線 ( ・ 都市ガス用 ・ 液化石油ガス用)
	・ 単独 ( ・ 壁掛形 ・ 自立形 ) ・ 火報受信機などとの複合盤
5. 住宅用火災警報装置	・ 煙式 ・ 熱式

・ 中 央 監 視 制 御 設 備

1. 監視制御対象設備	・ 動力設備 ・ 受変電設備 ・ 発電設備 ・ 火災報知設備
2. 表示操作盤	・ 壁掛形 ・ 自立形
3. 監視制御装置	組込み機器 ・ グラフィックパネル ・ ミニグラフィックパネル
	・ プラズマディスプレイ ・ 操作卓
	・ CRTディスプレイ ・ キヤラクタ 形 ・ グラフィック 形)
	・ 中央処理装置 ・ 伝送端末部 (手動)
	・ 作業用印字装置 ・ 複印装置

・ 構 内 配 電 線 路

1. 工事範囲	・ 管路 ・ 配線 ・ 機器類
2. 電 気 方 式	・ 高圧 三相 3 線式 6kV 50Hz
	・ 低圧 単相 3 線式 200/100V
	・ 低圧 三相 3 線式 200V
	・ 低圧 単相 2 線式 100V
3. 敷 設 方 法	※ 地中埋設式 ・ 架空線式
4. 柱 上 機 器	※ 高圧負荷開閉器
	※ 一般用 ・ 耐震塩じん用
	※ 地絡経電付付き ( ※ 方向性 ・ 無方向性 )
	・ 避雷器
	※ 高圧カットアウト、碍子など
	※ 一般用 ・ 耐塩用
5. 高圧ケーブルの結束処理	※ 一般用 ・ 耐塩用
6. そ の 他	※ 処理者経路取付 (壁内外共、線名、作業日、氏名を表示)
7. 外 灯 設 備	東北電力 (株) 外線工事基準 (架空線編) に準ずる。
	定格電圧 V W

・ 構 内 通 信 線 路

1. 工事範囲	・ 管路 ・ 配線
2. 上 用 途	・ 電話用 ・ 時計 ・ 拡声用
3. 敷 設 方 法	※ 地中埋設式 ・ 架空線式

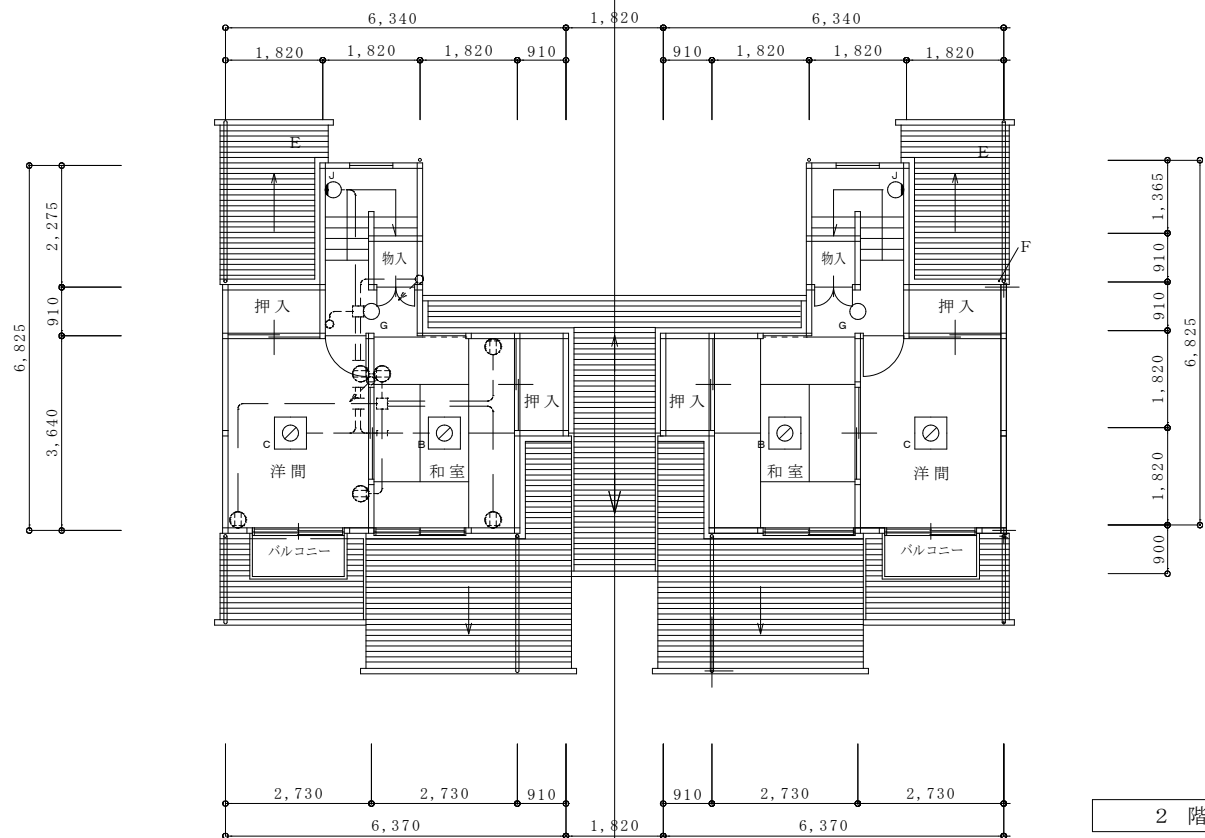
・ 電 波 障 害 調 査

1. 目 的	・ 事前調査 ・ 事後調査
2. 調 査 項 目	・ 電界強度測定 (各チャンネル毎)
	・ 画像評価画像撮影 (各チャンネル毎)
3. 調 査 地 点	・ 路上 ポイント
4. 調 査 チャンネル数	・ VHF チャンネル ・ UHF チャンネル
5. 提 出 書 類	・ 報告書 (写真共) 部

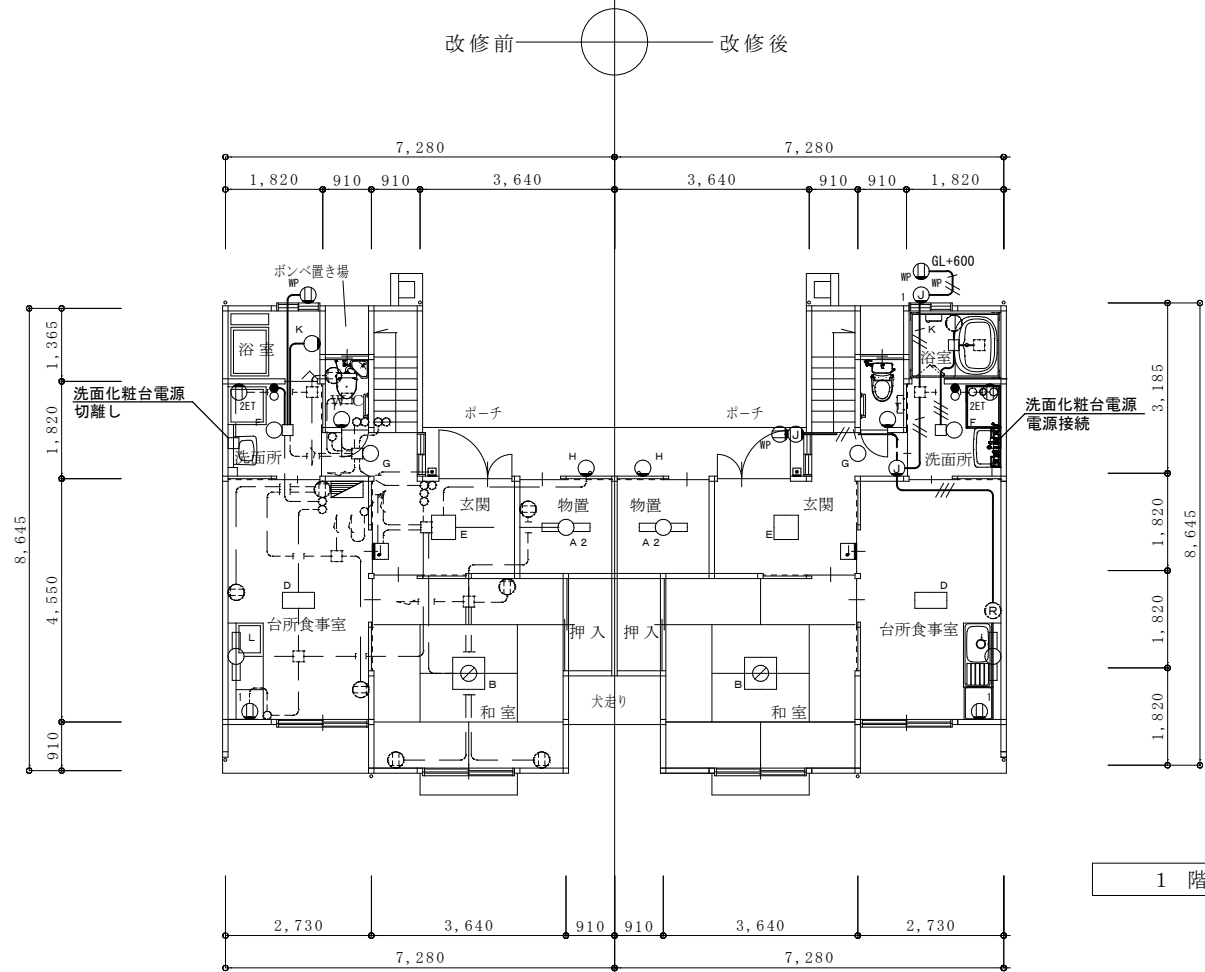
「機器取付高さ」は、下記を標準とする。ただし、これよりがたい場合は監督職員と協議する。

機 器	測 点	取付高 (mm)
共 通	取引引計器	地上～窓中心 81.000
	引込線引留め高	地上～引込点
	端子盤 (廊下、室内)	床下～下端 300
	端子盤 (EPSなど)	床下～中心 1.500
電 話	壁付アウトレット (一般)	床下～中心 300
	壁付アウトレット (和室)	床下～中心 200
	壁掛形観時計	床下～中心 1.500
時 計	壁付子時計	床下～中心 2.300
	壁付形スピーカ	床下～中心 2.300
拡 声	壁付アッテネータ	床下～中心 1.300
	表示 盤	床下～中心 2.300
警 報	壁付受信機	床下～中心 1.300
	ベル、ブザー、チャイム	床下～中心 2.300
表 示 等	壁付押ボタン (一般)	床下～中心 1.300
イ ン タ ー ホ ン	壁付インターホン (一般)	床下～中心 1.300
	壁付アウトレット (一般)	床下～中心 300
	壁付アウトレット (和室)	床下～中心 200
	増設収容箱	天井～上端 200
ナ ビ	直列ユニット (一般)	天井～中心 300
	直列ユニット (和室)	天井～中心 200
動 力	受 変 機	床下～操作部 800~1.500
	副受機	床下～操作部 800~1.500
機 器 収 容 箱	機器収容箱	床下～操作部 800~1.500
火 災	警 報 機	床下～操作部 800~1.500
	表示 灯	床下～中心 2.100
	警報ベル	床下～中心 2.300
報 知	液化石油ガス用検知器	床下～上端 250
	都市ガス用検知器 (軽質)	天井～上端 150
	都市ガス用検知器 (重質)	床下～上端 250
支 援	「復旧ボタン付」	床下～中心 1.300
	「使用中」「施錠中」	床下～中心 1.500
等	表示灯	床下～中心 1.100
	スイッチ	床下～中心 1.100

工 事 名	(有) 大久保建築設計事務所	岩手県知事登録 第く(2612)496号 一級建築士登録 第77108号 大 久 保 貞 輔	検 図	製 図	特 記	図面内容	縮 尺	年月日	番 号
市営町裏第二住宅改修工事 (1・2号棟)	盛岡市西仙北1丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830					電気設備改修工事 特記仕様書	S=1/NON	R6,07	E-01 E-03 枚の内



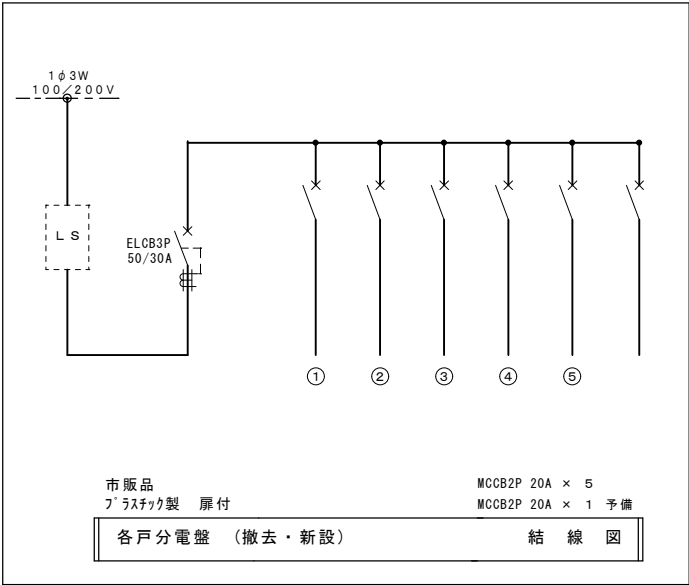
2 階 平 面 図 S=1/100




1 階 平 面 図 S=1/100





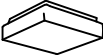







照明器具更新 (別途姿図記載)					
1 階 玄関	更新		1 階 玄関		
E	1	→	E	1	
1 階 物置			1 階 物置		
A 2	1	→	A 2	1	
1 階 和室			1 階 和室		
B	1	→	B	1	
1 階 台所食事室			1 階 台所食事室		
D	1	→	D	1	
L	1	→	L	1	
1 階 洗面所			1 階 洗面所		
F	1	→	F	1	
1 階 WC			1 階 WC		
T	1	→	T	1	
1 階 浴室			1 階 浴室		
K	1	→	別途	1	
1 階 階段			1 階 階段		
G	1	→	G	1	
1 階 ポーチ			1 階 ポーチ		
H	1	→	H	1	

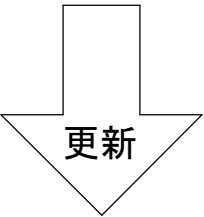
2 階 階段			2 階 階段		
G	1	→	G	1	
J	1	→	J	1	
2 階 和室			2 階 和室		
B	1	→	B	1	
2 階 洋間			2 階 洋間		
C	1	→	C	1	


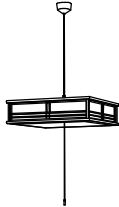
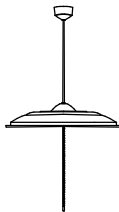
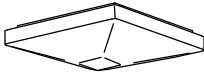
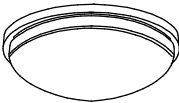





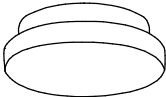
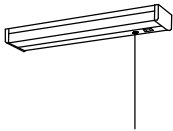



特記事項				
1. 図中、記入なき配管・配線は、下記による。(保護管)				
【改修 撤去配線】				
————— VVF 1. 6-2C (PF16)				
————— VVFF 1. 6-3C (PF16)				
—— ——— 既存配線(改修後も流用)				
【改修 新設配線】				
————— EM-EEF 1. 6-2C×2 (PF22)				
————— EM-EEF 1. 6-3C (1E) (PF16)				
————— EM-EEF 2. 0-3C (1E) (PF22)				
2. 壁立上り・立下り及び貫通部分は、PF管にて保護のこと。				
3. 防火区画貫通部分は、国土交通大臣認定工法の防火区画処理を施すこと。(E-65図面参考)				
4. 図中、記入なきシンボルは、下記による。(フラッシュプレートは、金属製とする。)				
シンボル	名 称 ・ 適 用			
⓪ <sub>i</sub>	埋込コンセント 2P15A×1 樹脂PL共		撤 去	新 設
⓪ <sub>2ET</sub>	埋込コンセント 2P15A×2ET 樹脂PL共		撤 去	新 設
⓪ <sub>WP</sub>	防水コンセント 2P15A×3ET 樹脂PL共		撤 去	新 設
□	アウトレットボックス 中四角102×44 浅型		撤 去	新 設
⓪	埋込スイッチ 1PL15A×1+1P15A×1 樹脂PL共		撤 去	新 設
⓪	チャイム(玄関)		撤 去	新 設
⓪	チャイム用押釦 防水		撤 去	新 設
⓪	既存コンセント			残 置
□	既存ジョイントボックス			残 置
○	既存スイッチ			残 置
⓪	露出ボックス 角型 2方向(E25)			新 設
⓪ <sub>i</sub>	露出ボックス 角型 1方向(E25)			新 設
⓪	自動水抜栓(機械設備支給)電源接続			(機械支給)

工 事 名			(有) 大久保建築設計事務所 盛岡市西仙北 1 丁目19番14号 TEL 019-635-7801 FAX 019-635-7830	岩手県知事登録 第く(2612)496号 一級建築士登録 第77108号 大 久 保 貞 輔	検 図	製 図	特 記	図面内容	縮 尺	年月日	番 号
市営町裏第二住宅改修工事 ( 1 ・ 2 号棟 )								1 号棟 ・ 2 号棟 ・ 3 号棟 電気設備	S=1/100	R6.07	E-02 E-03 枚の内
								撤去 ・ 改修図 平面図			

A 2	照明器具 直付型 F L 2 0 W×1	B	照明器具 ペンダント F C L 4 0 W+3 2 W	C	照明器具 ペンダント F C L 3 2 W+3 0 W	D	照明器具 直付型 F L 2 0 W×4	E	照明器具 直付型 F C L 3 0 W×1	F	照明器具 直付型 I L 6 0 W×1	G	照明器具 ダウンライト I L 4 0 W×1	H	照明器具 ポーチライト 器具光束：8 0 0 [ l m ] 相当
															
I	照明器具 直付型 I L 4 0 W×1	J	照明器具 直付型 I L 4 0 W×1	K	照明器具 直付型 I L 6 0 W×1	L	照明器具 キッチンライト F L 1 5 W×1								
															



A 2	LED照明器具 直付型 W150 器具光束：8 0 0 [ l m ] 相当 消費電力6. 0W相当	B	LED照明器具 ペンダント 器具光束：3. 4 0 5 [ l m ] 相当 消費電力2 8. 1W相当	C	LED照明器具 ペンダント 器具光束：3. 7 3 0 [ l m ] 相当 消費電力2 8. 1W相当	D	LED照明器具 シーリングライト 器具光束：4. 1 5 0 [ l m ] 相当 消費電力3 2. 0W相当	E	LED照明器具 シーリングライト 器具光束：1. 7 0 0 [ l m ] 相当 消費電力1 6. 0W相当	F	LED照明器具 小型シーリングライト 器具光束：7 3 7 [ l m ] 相当 消費電力7. 0W相当	G	LED照明器具 ダウンライト 器具光束：4 5 0 [ l m ] 相当 消費電力4. 5W相当	H	LED照明器具 ポーチライト 器具光束：8 0 0 [ l m ] 相当 消費電力4. 6W相当
															
<small>プラスチック付 定格出力：電圧100V・242V 本体・筐体（白色粉体塗装） 樹脂 タイタバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 樹脂</small>		<small>電圧100V 吊钩シーリング方式、プラスチック付 セード：プラスチック（乳白つや消し） 樹脂、枠・プラスチック（白木調） 樹脂 丸型フランジ付、亜光スリット付多角付</small>		<small>電圧100V 吊钩シーリング方式、プラスチック付 セード：プラスチック（乳白） 樹脂 丸型フランジ付</small>		<small>電圧100V 天井裏付型、ソフトターン方式、カネツトF 樹脂製天井付タイプ付対応 カバー：アクリル（乳白つや消し） 樹脂 リモコンで（100V・5W）調光、専用リモコン受信器付</small>		<small>電圧100V 両面タイプ、天井裏付型、ソフトターン方式、カネツトF カバー：アクリル（乳白つや消し） 樹脂、本装（メイプル調） 樹脂</small>		<small>電圧100V セード：ガラス（乳白つや消し）（枠ワイド） 樹脂</small>		<small>電圧100V 設置材専用 両面タイプ、両面照ら目照 枠：アルミダイキャスト（オフブラック） 樹脂 カバー：アクリル（透明・両面照） 樹脂 標準径φ125</small>		<small>電圧100V 設置材専用 両面タイプ、ネジ方式、両面照 アルミダイキャスト（オフブラック） 樹脂 カバー：アクリル（透明・両面照） 樹脂</small>	
I	LED照明器具 シーリングライト 器具光束：4 2 0 [ l m ] 相当 消費電力5. 9W相当	J	LED照明器具 ブラケット 器具光束：2 9 9 [ l m ] 相当 消費電力3. 4W相当	K	LED照明器具 ポーチライト 器具光束：4 1 0 [ l m ] 相当 消費電力6. 2W相当	L	LED照明器具 キッチンライト 器具光束：9 8 0 [ l m ] 相当 消費電力1 2. 0W相当								
															
<small>電圧100V 両面タイプ、天井裏付型・壁裏付型 カバー：アクリル（乳白） 樹脂</small>		<small>電圧100V ブラケット・アクリル（乳白）（シルバー） 樹脂 Wφ120 Hφ126 径φ115</small>		<small>電圧100V 両面タイプ、両面照、両面照、天井裏付型・壁裏付型、ネジ込み方式 カバー：アクリル（乳白） 樹脂</small>		<small>電圧100V 両面タイプ、壁裏付型・棚下裏付型、コンセント付、プラスチック付 カバー：プラスチック（乳白） 樹脂</small>									

工 事 名	<div></div> <div>（有）大久保建築設計事務所</div> <div>盛岡市西仙北1丁目19番14号</div> <div>TEL 019-635-7801</div> <div>FAX 019-635-7830</div>	岩手県知事登録 第く(2612)496号 一級建築士登録 第77108号 大 久 保 貞 輔	検 図	製 図	特 記	図面内容	縮 尺	年月日	番 号
市営町裏第二住宅改修工事（1・2号棟）						照明器具参考姿図	S=1/NON	R6.07	E-03 E-03 枚の内